



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

祝卒業！13名の卒業生が学び舎を巣立ちました

令和6年3月9日(土)令和5年度第27回卒業式が、本校体育館で挙行されました。昨年の5月に新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、さまざまな行動制限が緩和されたため、数多くのご来賓の皆様にご参列いただき、卒業の門出を祝っていただきました。

校長からは式辞の中で、『先ほど卒業証書を渡しなが、一人一人の活躍を思い浮かべていると、修学旅行、部活動の大会、生徒会活動、地域での活動…それらを通して多くの方に皆さんの姿を見ていただき、高い評価を得られたことを思い返します。先日の同窓会入会式で皆さんは、卒業後について語ってくれました。私からは、湯原中学校卒業生1329名、関中学校卒業生2716名、七ヶ宿中学校卒業生355名と共に、これからの七中生を支えてほしいということをお伝えしました。支えるとは、それぞれが進んだ道で誰かを喜ばせる取組や、社会に貢献する取組を重ね「自立した社会人」として、後輩が憧れる先輩となることです。「自立した社会人」については、集会等で話をしてきました。自分はどんなことをして・誰を喜ばせるのか、どんな貢献をしたいかを、今の時点ではどうなのか、先送りせず考え、いったん決めてみる、ということも話しました。相手意識に立ち、相手の喜ぶことを考えることで、自分のしたいことや仕事につながるヒントが見えてくる、という話もしました。

皆さんが進む世の中は不確実で予測困難な社会と言われ、紛争、自然災害、貧困や少子高齢化に過疎化など、様々な課題が山積しています。これらの明確な解決策や答えの出ない問題に対して、最適解を示すのはAIではなく人間の仕事になると思います。相手の気持ちを考えるなど、人が感じるものをベースにした解決策の提案。最終的には、人と人とのつながりによって解決していくことになるでしょう。そうであれば、皆さんが取り組んできた七中での特色ある活動で、外部の多くの人と関わる機会を持ったこと。話をしっかりと聴く七中生の姿が相手にひびき、皆さんのためにいただけた様々な話。そして得られた経験。これらは、世の中の問題解決につながる、皆さんの大きな宝となるはず。今一度それらを思い出し、どうぞ、自信を持って歩いてください。』と、卒業生にメッセージを送りました。卒業生の皆さん、頑張ってください。



3年生を送る会

～3年生の皆さん、ありがとうございました！～

3月6日(水)、3年生を送る会を給食室で行いました。3年生と一緒に七ヶ宿中学校で過ごすのも残り僅か。3年生送る会実行委員長の庄子凌功さんを中心に実行委員が準備を進めてきました。

会では、3年生と一緒に全校生徒でゲームを楽しんだり、お世話になった先生方からのビデオメッセージに歓喜したりしました。在校生からは、手作りの石けんやしおりなどの記念品を贈呈し、3年生への感謝の気持ちを伝えました。最後には、3年生から後輩へのメッセージもあり、温かい雰囲気となりました。



同窓会入会式

～母校の発展に寄与します～

3月4日(月)、本校同窓会副会長の佐藤文昭様、事務局の新山秀夫様に来校していただき、同窓会入会式を実施しました。本校は平成9年に開校し、27年が過ぎようとしています。会では一人一人自己紹介し、自分自身の今後について自分の言葉で発表してくれました。多くの生徒は、公立高校入試前ということもあり、受験に対する意気込みや不安なども正直に話をする場面もありました。いよいよこの学び舎である七ヶ宿中学校を飛び出します。自分の夢に向かってしっかりと歩いてください。在校生、教職員一同、応援しています。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

祝・卒業「新たな日々へ旅立ちました」

3月15日、晴れ晴れとした空模様のもと、第10回卒業式が行われました。コロナ禍明けの今年度は、通常の規模と内容での卒業式をすることができました。6名の卒業生の胸の中には、今どんな思いがあるのでしょうか。小学校と別れを告げる寂しさ、これまでのたくさんの出来事のなつかしさ、新たな日々へと旅立つ時を迎えた高揚感……。様々な思いを胸に卒業したと思います。式の最中には、在校生と「別れのことば」を交わしました。卒業生も在校生も、発する声に思いをのせて、お互いに伝え合う姿は感動的で、すばらしかったです。そして、式終了後、卒業生がこれまで目をかけてきた在校生が号泣していました。抱き合っ泣きながら別れを惜しむ子供たち。感謝の言葉を伝える在校生。その姿は、卒業生が式の中で、全力で歌った「友～旅立ちの時～」そのものでした。「同じ空の下、どこかで僕たちはいつもつながっている～♪」6名の卒業生のみなさん、御卒業おめでとうございます。

そして、これまで関わってくださった地域の皆様、いつも全力で子どもと向き合ってくださいました保護者の皆様、たくさんの方々のおかげで無事卒業式を迎えることができましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



大谷翔平選手からグローブを寄贈いただきました

メジャーリーグで活躍されている大谷翔平選手から、七ヶ宿小学校へグローブ(右投げ用2個、左投げ用1個)が寄贈されました。寄贈後、すでに体育などで使っています。

野球に限らず、様々な運動に親しむ子供たちをこれからも育てていきます。大谷選手、ありがとうございました。

